

『典礼憲章』発布50周年記念講演会  
50 YEARS OF SACROSANCTUM CONCILIUM

# 典礼刷新—これまでとこれから

日時／9月23日（火・祝）10時～15時30分

会場／カトリック浦上教会 聖堂

参加費／1000円



\*『典礼憲章』発布50年の節目を迎えて

フランコ・ソットコルノラ（聖ザベリオ宣教会司祭）

\*典礼運動を指導した人々とその思い

—今、私たちに問いかけるもの

石井祥裕（上智大学非常勤講師）

\*新しい福音宣教における典礼の意義

—行動的参加の観点から

市瀬英昭（神言修道会司祭）

お問い合わせ／日本カトリック典礼委員会

TEL：03-5632-4445

Fr. 平本義和（カトリック天神教会）

TEL：0956-31-4705

主催／日本カトリック典礼委員会

協力／カトリック長崎教区典礼委員会

1963年12月4日、第2バチカン公会議最初の公文書として『典礼憲章』が可決されました。昨年はその50周年にあたっていました。『典礼憲章』の発布によって、カトリック教会の典礼は大きく変わり、その影響は他の諸教派にも及んでいます。今回の記念講演会では、はじめにこの50年間の典礼の歩みを振り返るとともに、今後取り組むべき課題について取り上げます。次に、第2バチカン公会議の典礼刷新を準備することになった典礼運動の歩みを振り返り、最後に、「信仰年」を機にカトリック教会が掲げた新しい福音宣教を推進するうえで、典礼がどのように貢献することができるかを展望します。

この記念講演会を通じて、第2バチカン公会議による典礼刷新の実りを心に刻み、典礼が「教会の活動が目指す頂点であり、同時に教会のあらゆる力が流れ出る源泉であること」（『典礼憲章』第10項参照）を思い起こしていただければ幸いです。

日本カトリック典礼委員会委員長  
梅村昌弘（横浜教区司教）

#### ◆講演者紹介◆

##### フランコ・ソットコルノラ

聖ザベリオ宣教会司祭。1935年、ベルガモ（イタリア）生まれ。聖トマス大学（ローマ）、パリ・カトリック学院修了。1978年に来日。熊本県玉名郡に諸宗教対話のための霊性交流センター「生命山カトリック別院」（現、真命山・諸宗教対話センター）を1987年に設立。日本カトリック典礼委員会委員。

##### 石井祥裕

上智大学神学部非常勤講師。1954年、北海道札幌市生まれ。上智大学大学院神学研究科博士前期課程修了後、インスブルック大学神学部博士課程修了。上智大学編『新カトリック大事典』（研究社）編纂実務委員。日本カトリック典礼委員会委員。

##### 市瀬英昭

神言修道会司祭。1951年、長崎県大村市生まれ。南山大学文学部卒業後、ローマ教皇庁立聖アンセルモ典礼学研究所修了。南山大学短期大学部教授、日本カトリック神学院講師。日本カトリック典礼委員会委員。

4つの憲章を3分冊に。  
勉強会等のテキストにも最適。



第二バチカン公会議  
典礼憲章／神の啓示に  
関する教義憲章

本体 550 円＋税 ISBN978-4-87750-182-2

教会憲章

本体 650 円＋税 ISBN978-4-87750-181-5

現代世界憲章

本体 650 円＋税 ISBN978-4-87750-180-8

発行：カトリック中央協議会 ☎03-5632-4429(出版部)